

>>>> 社団法人日本セラミックス協会「功績賞」受賞 <<<<

6月4日（金）東京（霞が関ビル内 東海大学 校友会館）で、第64回（平成21年度）日本セラミックス協会賞の表彰式があり、素材開発部の袖山研一研究専門員が功績賞を受賞しました。この表彰は、セラミックス産業の進歩発展・業界に対する顕著な功績やセラミックスの科学技術の研究ならびに技術上の顕著な業績を顕彰するものです。

このうち、功績賞は、教育機関並びに国公立試験・研究機関等においてセラミックスに関する試験・研究に長年にわたって功績のあった技術系教員及び職員に対して贈られるものです。今年は、袖山研一研究専門員を含む3名が受賞しています。

功績名は「地域資源の利用技術の開発と地域産業の振興に対する功績」です。同氏は、昭和63年に工業技術センターに入所以来、21年にわたり、火山噴出物であるシラスの利用技術の開発に

携わっております。これまでに、論文・解説など11報を発表し、18件の特許を取得するとともに、地元企業と連携してその実用化に努め産業の発展に尽くしている点が評価されました。



素材開発部 袖山研一研究専門員

>>>> 移動大島紬技術相談会を開催しました <<<<

5月26日、27日に鹿児島産地の大島紬製造業者を対象にした移動大島紬技術相談会を、本場大島紬織物協同組合（鹿児島市新栄町）で開催しました。

これまで大島紬技術指導センターが開催していた“移動大島紬指導センター”を、4月の組織再編に伴い、“移動大島紬技術相談会”と名称変更して開催した相談会です。

今回は以下の職員を派遣し、相談を受けました。
（派遣職員）

所属	氏名	専門分野
大島紬部	平田清和	織物設計
	山下宜良	色彩管理・染色加工
	徳永嘉美	テキスタイルデザイン
化学・環境部	東みなみ	繊維染色・高分子物性

大島紬製造技術に関して、デザイン（着姿シミュレーション、小柄など）、機織（原料系、緋加工、製織など）、染色化学（染色方法、堅牢度など）各部門の相談に応じるとともに、業界との情報交換を行いました。

（主な相談内容）

- ・小ロットに適した製造方法について
- ・国産原料系の入手方法について
- ・藍染め製品の色落ち防止処理について
- ・残糸の利用方法について
- ・白生地の変色について
- ・洋装品や小物の商品開発に向けた大島紬生地の耐久性を付与する加工について

中には1時間以上も担当職員と熱心に相談や議論をする方もおり、大島紬製造に賭ける製造業者の情熱を感じられた相談会でした。

今年度は10月頃に2回目を開催する予定です。